





一般質問通告書一覧（6月26日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
 <p>(17番) 佐藤 光紀 (日本維新の会) 【一括質問】</p>	<p>1 (仮称)中町道の駅について</p> <p>(1) 道の駅は、一般道を利用するドライバー向けの休憩所として、また地域の産業振興拠点として、全国に広がりを見せている。その整備主体は市町村が担うことが多いが、現在、県として(仮称)中町道の駅の整備を計画中である。広域自治体である県が、(仮称)中町道の駅を整備する、そのコンセプト及び期待する効果について伺いたい。</p> <p>(2) (仮称)中町道の駅は第二阪奈道路の中町ランプに隣接しており、災害発生時には防災拠点として、県域にわたる大きな機能を発揮できる場所と考えている。災害発生時にどのように活用するのか。また、どのように位置づけていくのかについて伺いたい。</p> <p>2 外国人観光客に対する県内医療機関の対応について</p> <p>(1) 東京オリンピックや大阪・関西万博の開催を控え、また県自身が通過型観光から滞在型観光に転換する試みにも力を入れる中、今後は更なる多国籍にわたる多くの外国人が来県してくることや、滞在時間が長くなることが予想される。同時に不慮の事故や疾病などの発生確率も上がることが予想され、受入れ先の医療機関においては、問診票や同意書、保証書等の多言語化などの対応が必要不可欠となってくるが、県内の医療機関にかかる県の今後の方針について伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>医療政策局長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(17番) 佐藤 光紀 (日本維新の会)</p>	<p>(2) 観光客が集中する北和地域における最大の救急医療機関である奈良県総合医療センターにおいては、特に外国人観光客への対応を早急に進めることが必要と考えるが、どのように取り組んでいるのか。</p> <p>3 県管理道路の舗装維持管理について</p> <p>県管理道路において、交通の流れを円滑にするため、また事故を未然に防ぐために敷設されている道路区画線が消えかけている状況をよく目にする。また、路面状況においても、ひび割れやわだち、ポットホール等が生じていることも多い。このような状況を踏まえ、県管理道路の舗装について、IRI（国際ライフネス指数、乗り心地を評価する指数）を用いた客観的な管理水準を設定し、事後保全型管理から予防保全型管理への転換を行うべきと考えるがどうか。</p>	<p>県土マネジメント 部長</p>
 <p>(26番) 小林 照代 (日本共産党) 【一括質問】</p>	<p>1 県有施設の耐震化について</p> <p>(1) 県では、「県有施設等耐震検討チーム」を立ち上げ、県有施設全体の耐震対策を進めているが、これまでの検討状況と今後の取組について伺いたい。特に、県立医大附属病院と西和医療センターについては、患者がおられ、大変気に掛かるが、耐震検討チームにおいて、どのように取り組んでいるのか。</p> <p>(2) 県有施設の耐震化の状況や「県有施設等耐震検討チーム」の取組は、広く県民に周知することが重要だと考えるがどうか。</p>	<p>総務部長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(26番) 小林 照代 (日本共産党)</p>	<p>2 こども、子育て支援について</p> <p>(1) 奈良県の待機児童数の状況と、2020年3月までの待機児童解消の見通しについてはどうか。</p> <p>(2) 保育士の不足も、待機児童解消の大きな障害となっていると考えるが、保育士の確保と処遇改善についてどのように考えているのか。</p> <p>3 地域医療構想について</p> <p>(1) 西和医療センターでの分娩の取りやめといった事態が、各地で広がり、地域医療の崩壊を招くことがないように、奈良県地域医療構想では具体的にどのような取組を行っているのか。</p> <p>(2) 在宅医療の需要の増加に対応するため、訪問診療を行う医師や看護師を増加させる必要があると考えるが、そのためにどのような方策を考えているのか。</p> <p>4 無料低額診療事業等について</p> <p>奈良県の無料低額診療事業・無料低額老健事業の実施状況および周知についてどのようにしているのか、また、事業を実施する事業者の拡大についてどのように考えているのか伺いたい。</p>	<p>こども・女性局長</p> <p>医療政策局長</p> <p>福祉医療部長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 <p>(19番) 阪口 保 (創生奈良) 【一括質問】</p>	<p>1 県職員の超過勤務の縮減について</p> <p>(1) 県土マネジメント部砂防・災害対策課の職員の自死は、公務災害が認定された。認定の中で、長時間に及ぶ時間外勤務と所属の対応が不十分であったと指摘している。公務災害の認定を受け、知事はどのように考えているのか。 また、ご遺族は、「息子を返して欲しい」と無念の気持ちを語られている。この言葉に対し知事の気持ちを聞きたい。</p> <p>(2) 超過勤務については、自死された職員に限ったことではなく、県職員の2年間の勤務実態調査を実施し、個々の職員のサービス残業の有無を明らかにされたいがどうか。</p> <p>(3) 真のワークライフバランスの確立のためには、業務量、職員数の見直しの検討が必要である。ワークライフバランスの確立のために、どのような取組をしていくのか。</p> <p>(4) 超過勤務時間を正確に把握するため、現行の出退勤システムとカードの厳格な運用が必要だと考えるがどうか。</p> <p>2 プラスチックゴミの削減について</p> <p>レジ袋を含む奈良県のプラスチックゴミ削減について、県では、現在、どのような取組を行っているのか。また、今後、「奈良のシカ」の健康被害の問題も含めて、どのように進めていくのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求め る理事者
 <p>(12番) 西川 均 (自民党奈良) 【一括質問】</p>	<p>1 京奈和自動車道大和御所道路の整備の進捗状況について</p> <p>京奈和自動車道大和御所道路橿原北インターチェンジから橿原高田インターチェンジ間の整備の進捗状況と、今後の見通しについて伺いたい。</p> <p>2 県道橿原新庄線（奥田工区）の整備の進捗状況について</p> <p>県道橿原新庄線（奥田工区）の整備の進捗状況と、今後の見通しについて伺いたい。</p> <p>3 奈良県平成緊急内水対策事業について</p> <p>大和川流域の内水被害地区において、適地に必要な貯留施設等を県と市町村が連携して整備していく「奈良県平成緊急内水対策事業」について、現在の取組状況と今後の進め方について伺いたい。</p> <p>4 奈良の仏像海外展示について</p> <p>フランスのギメ東洋美術館やイギリスの大英博物館における奈良の仏像海外展示の成果を踏まえ、今後、奥深い奈良の魅力について、県内外にどのようにアピールしていくのか。</p> <p>5 県内事業所の働き方改革に向けた取組について</p> <p>今年度から働き方改革関連法が順次施行されるが、中小企業の多い県内事業所の働き方改革を、県はどのように進めていこうとしているのか。</p> <p>6 県道御所香芝線（山麓線）の舗装について</p>	<p>県土マネジメント 部 長</p> <p>県土マネジメント 部 長</p> <p>県土マネジメント 部 長</p> <p>地域振興部長</p> <p>産業・雇用振興 部 長</p> <p>【 要 望 】</p>